

岡本キャンパス（全日制）

延期していた球技大会を実施しました！

新型コロナウイルス感染症の影響で様々な行事が中止される中、球技大会を開催することができ、大変嬉しく思います。今年の大会は、感染拡大防止の観点から、声を出しての応援禁止やプレー中以外はマスク着用など多くの制約がありました。そのような状況下においても全力でプレーする仲間を拍手や身振りで必死になって応援する姿を多く見ることができました。また、熱中症や大きなケガもなく、無事に大会を終えることができて本当によかったです。 体育委員長 前田 龍希（中山中出身）



【大会結果 優勝】

〈女子〉 1年生の部 15 クラス ①グループ
2年生の部 25 クラス ②グループ
3年生の部 32 クラス ③グループ
〈男子〉 全学年の部 23 クラス ①グループ

岡本キャンパス（定時制）

生徒指導講話「SOS の出し方講話」

7月20日（火）、全校生徒を対象にした生徒指導講話で臨床心理士の方からSOSの出し方に関する話をいただきました。内容はストレスに関する話が主なもので、ストレスの感じ方や対処方法は一人一人違うもので、自分にあったストレス解消法を見つけていくことが大切であることが分かりました。生徒の皆さんが今後悩んだり困ったりしたときに一人で抱え込まず、誰かに相談するなどして、適切にストレスを解消できるようになって欲しいと思います。



生徒の感想(抜粋)

「自分でできることは自分でやり切る。自分でできないことは他人に助けを求められる。」これができて自立した人間であるという話があった。このことを忘れ

ず自立した社会人になろうと思った。

山田キャンパス（全日制）

農業クラブ県大会で生徒が活躍！

岐阜県学校農業クラブ連盟県大会が開催されました。飛驒高山高校は、6種目の競技に参加し、フラワーアレンジメント競技会、家畜審査競技会（肉牛の部）で最優秀賞を獲得しました。また、プロジェクト発表会（分野Ⅱ類）では優秀賞、農業鑑定競技会では6名が優秀賞を獲得しました。10月に兵庫県で行われる全国大会には7名の選手が出場します。



生物生産科3年

井畑 あゆさん（日枝中出身）「最優秀賞を獲得した時はとても驚き喜びが込み上げてきました。将来は動物看護師になり、培った観察力を活かし頑張りたいです！」

緑の農学科群1年

黄 智瑛さん（丹生川中出身）「最優秀賞を獲得した時は信じられない気持ちで今まで味わったことのない喜びを感じました。全国大会でも力を出し切り頑張ります！」



岡本キャンパス（通信制）

7月10日（土）OKB ふれあい会館で行われた第23回岐阜県高等学校定時制通信制生徒生活体験発表会に本校通信制代表として2A 太田実来さん（下呂中出身）が「一人一人の個性」というタイトルで、これまでの生活体験を基に、素晴らしい発表を堂々としてくれました。18名という多くの参加者の中で、惜しくも最優秀賞は逃したものの、奨励賞を受賞しました。



また、太田さんは8月4日から6日に行われた第54回全国定時制通信制卓球大会に参加し1、2回戦を勝ち上がり3回戦では東京都の選手に対して1-2で惜敗しましたが大健闘してくれました。まさに文武不岐の象徴とも言える活躍でした。

